

生徒総会、いい時間でした

11月19日に、生徒総会を行いました。この日に向けて、生徒会執行部やルールメイキング実行委員が準備を進めてくれました。彼らの**頑張りに感謝**します。

内容は以下の通りです。

議題1：「ありがとうの樹プロジェクト」成果の検証

前回の生徒総会で提案・実施されたプロジェクトについて、その成果と課題を実行委員会より報告。

議題2：ルールメイキング「眉に関する校則」について

ルールメイキング実行委員会より、最終提案を行い、縦割りグループで意見交換。生徒自身の言葉で「附属中としての方針」を整理。

議題3：生徒会会則の改定について

生徒会活動を、より透明で実行力のあるものへと発展させるため、実態に即した内容へ整え、新たな役職の追加も検討。出された意見を踏まえ、次回の生徒議会で改定案の議決へ。

議題4：生徒会組織運営図の見直し

より協働的で持続可能な組織運営をめざして、より多くの生徒が活動に関われるよう提案。縦割り討議で意見交換を行い、その結果をもとに、生徒会執行部が中心となって次年度の組織改善案を策定へ。

議論の中では、集団での対話としてうまくいかない部分もありました。

ルールメイキング実行委員会の提案



縦割りグループでの意見交換



ただ、**失敗が、大きな学び**。翌日には、国語科の職員が、全校生徒に対して、集団で陥りがちな「白黒思考」「社会的カテゴライズ」「内集団バイアス」等の概念も紹介しながら、問題点を指摘しました。

そのうえで、本校の目指す対話の姿として、

○共に新たな考えを創ること

○他者と良い関係を構築していくこと

の2点を再確認して、状況を一段上（第三者的視点）から見ることの重要性を指導しました。

上手くいかなかったことを、次に活かすことが大切です。今後の「**素直に話を聞き、自ら考え判断する**」対話に期待しています。

さらに、生徒総会を受けて、生徒会執行部が昼休みに座談会を開き、のべ約40名の生徒が再度話し合いをしています。私も参加しましたが、この前向きさは頼もしく嬉しい限りで、これからが楽しみです！

生徒会主催の座談会



駅のにぎわいづくりパートナー校

11月20日に、JR九州熊本支社長、上熊本駅長のお二人に来校いただき、「駅のにぎわいづくりパートナー校認定証授与式」を行いました。

これは、JR九州熊本支社が、熊本を支える学生と連携し、駅及び駅周辺のにぎわいづくりを目指す取り組みの一環です。[\(詳細リンク\)](#)

本校の探究学習で、既に3年生が上熊本駅長と駅のにぎわいづくりの打合せを行っており、それを受けてパートナー校のお話をいただきました。

嬉しいのは、**生徒の活動がきっかけ**となった認定ということです。**生徒諸君の活動が、学校を活性化**しています！

